

愛知県下水道科学館指定管理者運営モニタリング結果（2022年度）

1 施設の概要

施設名	愛知県下水道科学館（愛称：メタウォーター下水道科学館あいち）
所在地	稲沢市平和町須ヶ谷295-3
設置根拠	愛知県流域下水道事業の設置等に関する条例（平成12（2000）年4月開館）
設置目的	下水道及び水循環に関する知識の普及啓発
施設概要	主な建物 本館（RC造地上2階地下1階 延べ床面積2,900㎡） 主な施設 バーチャルスタジオ、3Dシアター 駐車場 バス5台、乗用車75台、多目的用6台 開館時間 9：30～17：00 休館日 月曜日（月曜日が祝日は開館、翌日休館）、年末年始（12月29日～1月3日）

2 指定管理概要

指定管理者名	A&A下水道科学館（公益財団法人愛知水と緑の公社とアクティオ株式会社の共同体）
指定期間	2021年4月1日から2026年3月31日まで
指定管理者選定時の主な提案内容とその実施状況	浄化センター見学等の下水道の普及啓発プログラム（2021年4月から実施）、ビオトープ体験学習等の水と環境の学習プログラム（2021年4月から実施）、サポーターズクラブ設立による利用促進（2022年4月から実施）、様々な団体と連携したイベントや企画展示の実施（2021年8月から実施）

3 利用状況

（単位：人）

区分	2022年度		2021年度		増減 （①－②）
	計画値	実績値(①)	計画値	実績値(②)	
来館者数	90,000	75,833	90,000	43,700	32,133

※計画値とは、指定管理者を選定する際に提出された計画値を指します。

4 収支状況

（単位：千円）

区分	2022年度		2021年度		増減 （①－②）
	計画値	実績値(①)	計画値	実績値(②)	
収入計	65,537	65,568	64,948	64,932	636
利用料金収入	—	—	—	—	—
指定管理料	65,387	65,387	64,798	64,798	589
その他	150	181	150	134	47
支出	65,537	63,205	64,948	63,998	△793
収支差	0	2,363	0	934	1,429

5 モニタリング結果

（1）総合評価

評価	評価内容
A	協定書、仕様書に基づき、県の求める水準どおり適正に施設運営が行われた。

(2) 区分ごとの評価

区分名称	評価	評価内容
基本項目	A	運営管理に係る法令等を遵守し、県の求める水準どおり適切に管理が行われた。
施設の適正な管理	A	建物、植栽等の管理、また施設設置目的への取組においても、県の求める水準どおり適切に管理が行われた。
サービスの維持・向上	A	施設内案内、利用者ニーズの把握等、県の求める水準どおり適切に管理が行われた。
運営等の安定性	A	各種事務手続き、管理運営に関する収支状況等、安定性を保ち適切な運営が行われた。

【評価の基準】

評価	基準
S	県の求める水準と比べて、期待を上回る水準で管理運営されている。
A	概ね期待どおりの水準で施設運営がなされている。(協定書等の水準)
B	一部分を除き、概ね期待どおりの水準で施設運営がなされている。
C	県の求める水準と比べて不十分な状況である。

(3) 今後の対応等

引き続き適正な管理運営を行うよう、指導していく。

6 利用者からの反応

来館者を対象に実施している利用者アンケートでは、「下水処理のしくみを勉強できて、とてもよかった。」「子供向けが多く、楽しみながら遊べる」など、好意的な感想などが数多く寄せられている。また、「コロナ禍でありながら、密にならず良かった。」など、新型コロナウイルス感染症対策を十分に実施している。

しかし、「館内をどこから見学したらいいのかわかりにくい」や「展示パネルの意味がわかりにくい」などの運営・施設の改善に関する意見も寄せられている。指定管理者は、分かりやすく説明した案内板の設置など、利用者の意見を管理・運営に反映している。

7 その他

新型コロナウイルス感染拡大の影響により、来館者数の目標を達成できなかったが、昨年度より増加した。「3つの密(密閉・密集・密接)」への対策をはじめ、定期的な消毒の実施などの万全な感染防止対策を実施した上でイベントを開催し、適正な管理運営を行った。

○ 問い合わせ先

建設局下水道課 企画調査グループ
電話：052-954-6531 (ダイヤルイン)
ファクシミリ：052-972-6416
メールアドレス：gesuido@pref.aichi.lg.jp